

3.11 東日本大震災からの復興をめざして



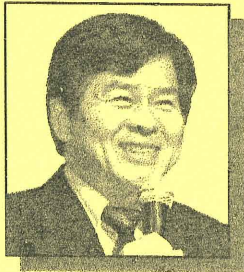
脱原発に向かう世界と日本

地球を活かす 市民が創る自然エネルギー

せんとう せんとう
戦闘でなく銭湯を！ 憲法と地球の力を活かし、平和で安全な世界を！ 憲法を活かし平和を創る、社会を変える世界の人々の姿を全国各地で熱く語っている伊藤千尋さんをお迎えいたします。講演では、伊藤さんがいま力を入れている環境・エネルギー問題ー原発事故・環境破壊のなか、どう新しい社会を創っていけばいいのかを世界と日本の事例から提案していただきます。

お誘いあわせて、ぜひ、ご参加くださいますようご案内いたします。男性も大歓迎です。

日 時 2012年3月8日(木) 18:15~20:15
会 場 エル・パーク仙台6階スタジオホール<三越仙台店・定禅寺通側>
参加費 500円
講 師 伊藤 千尋(いとう ちひろ)さん



プロフィール

1949年山口県生まれ。大学時代の71年にキューバで砂糖キビ刈り国際ボランティアに参加。74年朝日新聞社に入社。外報部などを経て、サンパウロ支局長、バルセロナ支局長を歴任。2001年にはロサンゼルス支局長として、9・11後のアメリカ社会を精力的に取材。これまで世界68カ国を現地取材し、そこに生きる人びとの姿を伝えてきた。現在、朝日新聞「be」編集部所属。

主な著書に『地球を活かす 市民が創る自然エネルギー』、『活憲の時代ー世界からみた9条』、『変革の時代ー理想は実現できる』、『君の星は輝いているか』、『反米大陸』、『一人の声が世界を変えた』、『世界一周 元気な市民力』など多数。

国際女性デーとは

1910年、ニューヨークの女性たちが「パンよこせ」「女性にも参政権を」と立ち上がった行動を記念して、3月8日を女性の平等で完全な政治的権利、平和のための国際的なたたかひの日と決めました。日本では、1923年に第1回が弾圧のなかで持たれ、今に歴史を引き継いでいます。(2012.1)

主催 国際女性デー宮城県実行委員会

仙台市青葉区五橋1-5-13 新日本婦人の会宮城県本部気付 ☎022-262-5101